

令和8年度の ゆきかう那賀川推進会議の取組(案) と意見交換

令和8年度のゆきかう那賀川推進会議の取組(案)

- ①那賀川流域写真展(意見交換1)【継続】
- ②なかがわ探検バスツアー(意見交換2)【継続】
- ③那賀川源流碑開き(主催:アフターフォーラム、協賛:ゆきかう那賀川推進会議)【継続】
- ④那賀川源流コンサート(主催:那賀川アフターフォーラム、協賛:ゆきかう那賀川推進会議)
【継続】
- ⑤みなみ阿波観光局からの情報発信(意見交換3・4)【新規】
- ⑥サイクリングコース設定【新規】
- ⑦水辺で乾杯(意見交換5)【新規】

①那賀川流域写真展：那賀川河川事務所：徳島県、阿南市、那賀町（*赤色は新規）

【目的】

那賀川流域写真展は、那賀川流域は約92%が山地の森林地帯であることから、四季折々に美しい表情を見せる風景があります。森林には地球温暖化・土砂災害の防止、環境・体験学習やいやし・やすらぎの場の提供等の機能がありますが、その機能を十分果たしているとはいえない状況があります。この「那賀川流域写真展」は、その美しい森林等の風景写真をみてもらい、森林の大切さを理解してもらうとともに、那賀川上流域に来てもらうにことを目的に開催します。

【展示写真】

- 平井委員の那賀川流域の山の風景、森林、木々、花など綺麗な自然の景色の写真
- 平井委員主催の那賀町フォトコンテストの写真
- 民間の方の那賀川流域の風景や土地の暮らし写真(継続)
- 写真展にあわせ、徳島県、阿南市、那賀町の観光パンフ、那賀町のイベントのチラシを同時に配布。場所を示した位置図を展示

【展示場所】(予定)

(阿南市)

- 阿南市役所(2階 市民交流ロビー7月1日～31日を予定)
- 那賀川図書館(1階 市民ギャラリー 8月(2週間)を予定)
- 阿南市ひまわり会館(1階ロビー 9月(2週間)を予定)→ 新規
- 阿南市フジグラン(1階 休憩コーナー 10月、11月の10日間)
- 光のまちステーションプラザ(1階 展示/体験コーナー 2月を予定)

(徳島市)

- 徳島県庁(1階 県庁ふれあいセンター 7月(1週間)を予定)

(那賀町)

- 木頭文化会館(1階 ロビー 8月(2週間予定))→テーマ未定
- 道の駅鷺の里六角堂(1階 展示室) 年間→長安口ダム(ライトアップ、イルミネーション、虹)

意見交換1

○新たな写真について、提供可能なものがあるか？ (例)

- ・那賀町商工会の「観光カード」の写真
→管内図に場所を落としたそれも展示する。
→那賀町のことを知ってもらえる。
- ・スマート回廊のダムフォトコンテンスに応募写真

- ・アマチュア写真家の紹介
→相生森林美術館で那賀町の写真展示をしていた地元の人など写真展示してもらえる人はいないか？

○写真展開催の候補場所(阿南市、那賀町、利水者協議会関係企業)はあるか？

- (例)
- ・民間企業のロビー等

②なかがわ探検バスツアー(年2回) 那賀川河川事務所、徳島県、平井委員、橋本委員

【第1回】

- 目的: 那賀川流域を知ってもらうこと
- 開催予定: 8月の土曜日(8時~16時)を予定(夏休みで親子で参加に配慮)
- 開催場所等: 那賀町の観光スポットを巡るツアーを検討
- 対象: 阿南市・那賀町の小学生親子(4年生以上は子供だけでも可能)
- 募集: 阿南市・那賀町の全小学校にチラシ配布、各機関のSNS(阿南市公式ライン、那賀町観光協会フェイスブック、徳島県のSNS、那賀川工業用水利水者協議会事務局から協議会メンバー(6000人)へメール案内)から広報
- 人数: 約20名
- バス: 徳島県が用意(マイクロ20名乗車)
- 協力: ○○○

【第2回】

- 目的: 那賀川流域の森林の大切さを知ってもらうこと
- 開催予定: 10月下旬の土曜日、ナカまつりの日を予定。8時~16時頃予定
- 開催場所等: 午前中那賀町の橋本さんの森林を散策、午後ナカまつり会場(道の駅鷺の里)
- 対象: 阿南市・那賀町の小学生親子(4年生以上は子供だけでも可能)
- 募集: 阿南市・那賀町の全小学校にチラシ配布、各機関のSNS(阿南市公式ライン、那賀町観光協会フェイスブック、徳島県のSNS、那賀川工業用水利水者協議会事務局から協議会メンバー(6000人)へメール案内)から広報
- 人数: 約20名
- バス: 徳島県が用意(マイクロ20名乗車)
- 協力: 那賀川こまち(橋本さん他)

意見交換2

【校長会で広報】

- 参加者を増やすためには、どのような企画をすれば良いか?
- 阿南市・那賀町とも連携して、阿南市・那賀町の小学校の校長が集まる「校長会」で那賀川流域を知ってもらうため 3 の那賀川の事業、防災、イベント(なかがわ探検バスツアー)などをPR。

③那賀川源流碑開き、④那賀川源流コンサート

那賀川アフターフォーラム、、
那賀川河川事務所、徳島県、
那賀町

【那賀川源流碑開き】

- 主催：那賀川アフターフォーラム
- 共催：ゆきかう那賀川推進会議
- 開催予定：令和8年5月9日(土)10時～14時頃
- 開催場所等：那賀川源流広場
- 内容：源流碑開き式、上下流交流会、清掃、源流での簡易水質調査
- バス：アフターフォーラムで用意(マイクロ20名程度乗車)
- その他：広報は、アフターフォーラムから阿南市記者クラブ、徳島新聞那賀支局に資料提供、那賀町ケーブルテレビに依頼



【那賀川源流コンサート】

- 主催：那賀川アフターフォーラム
- 共催：ゆきかう那賀川推進会議
- 開催予定：令和8年11月15日(日)10時～12時30分頃
- 開催場所等：未定
- 内容：10組程度演奏
- その他：広報は、那賀川河川事務所からアフターフォーラムの確認を得て、開催案内と演奏者募集を阿南市記者クラブ、徳島新聞那賀支局に記者発表資料を提供。
アフターフォーラムから那賀町ケーブルテレビに依頼



⑤みなみ阿波観光局からの情報発信

阿南市、那賀町、徳島県、
那賀川河川事務所

みなみ阿波観光局と打合せした結果、那賀川流域のイベント情報を阿南市(観光交流課)、那賀町(にぎわい推進課)で集約し、みなみ阿波観光局(観光地域づくりリーダー)のほうにチラシ形式にまとめたデータを送り、HPにアップすることとなった。

【情報発信の時期と4月にHPアップするスケジュール】

- 年4回予定(アップする1ヶ月前に情報を提供する行程)
- 時期は、冬季はイベントが少ないので、春、夏、秋1、秋2で予定しておき、随時調整する。
- 当面4月にむけての情報提供のスケジュール
 - ・令和8年1月 4月以降のイベント情報を収集
 - ・ " 2月 イベントを載せたチラシを作成
 - ・ " 3月はじめ みなみ阿波観光局に情報提供

* チラシ形式の場合だとみなみ阿波観光局のインスタにも投稿可能とのこと。

* みなみ阿波観光局のHPでアップした場合、ゆきかう那賀川推進会議の各機関のHP等SNSにリンクを貼ってもたってよいとのこと。

(現時点の状況)
4月掲載予定のイベントを検討中
阿南市のイベント情報
那賀町のイベント情報

HP掲載チラシ(例)



⑤ロゴマーク・キャッチフレーズについて

みなみ阿波観光局と打合せした時に、HPにアップする場合、ゆきかう那賀川推進会議を示す「ロゴ」マークのようなもの
があれば、PRにもなるという意見があった。

ゆきかう那賀川推進会議では、那賀川の日「8月6日」の設定、長安ロダム貯水池の愛称「なか四季美湖」の設定を
しており、那賀川やダムのPRにつとめ、知名度アップに繋げている。

さらに今回那賀川流域イベントの発信から那賀川流域のPRをやる中で、「ゆきかう那賀川推進会議」という上下流交流から地域活性化に繋げていこうとする取組をしていることを知ってもらうものとして「ロゴマーク」について意見を頂きたい。
那賀川をイメージするものでよい。

意見交換3

○募集方法又は作成方法どうするか。

(例)那賀川流域の若い人など

○ロゴマークのイメージとしては。

(例)那賀川の愛称である「阿波の八郎」をイメージしたもの

(例)阿南市・那賀町のシンボルを組み合わせたもの(阿南市は○○○+那賀町はナカガワノギク等)



みなみ阿波観光局



阿南市



那賀町



徳島県



徳島県企業局



国土交通省

⑤ロゴマーク・キャッチフレーズについて

那賀川をPRする「キャッチフレーズ」があれば、那賀川のネームブリューをあげ、より多くの方に知ってもらい、親しみをもってもらうことが考えられる。

意見交換4

○公募方法又は作成方法をどうするか

○ポイント

- ・ 那賀川をイメージ出来るようなもの
- ・ 「NAKAGAWA」というのは、すべて母音が「A」であることから「A」級の河川であること
- ・ その「A」の前の頭文字から、
N：仲間、NATURE（自然）、K：環境、景色、G：学校、ガッツ、元気、W：和、輪、環、話題
というような意味合いがとれること

【河川の事例】

- 吉野川：藍より青き吉野川
- 仁淀川：仁淀ブルー
- 四万十川：日本最後の清流
- 肱川：つなごう肱川～上流から下流まで・未来へ・子どもたちへ～

【四国4県の事例】

- 徳島県：新時代へ踊り出そう
- 香川県：うどん県 それだけじゃない香川県
- 愛媛県：愛顔(えがお)があふれる 愛媛県
- 高知県：高知家は、いろんな家族で大家族。

【那賀川流域の自治体の事例】

- 阿南市：四国最東端 光のまち 活力あふれ豊かな心ふれあう阿南
- 那賀町：住む人、来る人に魅力いっぱいのもち
- 美波町：海・山の恵みを活かした知恵と心でつくるまち
- 勝浦町：清流に緑映え 人輝くまち かつうら
- 小松島市：安全・安心・信頼のこまつしま

⑥サイクリングコースについて： 阿南市、那賀町、徳島県、那賀川河川事務所

【目標】

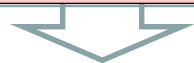
那賀川流域センチュリーランコースをベースとした「サイクリングコース」を設定し、「自転車王国とくしま」の公式コースに登録し、阿南市・那賀町の観光スポット、地域の特徴的な魅力の発信し、交流人口、関係人口を増加させ地域活性化に繋げていくようにする。

【メリット】

- 那賀川流域センチュリーランの参加者への増加に繋がることを期待できる。
- 那賀川流域に来る交流人口を増やすことを期待出来る。
- サイクリングコースサイトに、阿南市、那賀川の観光場所、飲食場所、地域イベントなどの地域情報と連携することで、関係人口の増加に繋がり、地域の活性化に繋げることを期待



	課題	解決方法
①	サイクリングコースの管理における自治体負担。	通常の道路管理は、道路管理者の徳島県が管理し、コース設定者による管理はない。
②	コース設定による苦情対応。	自転車王国とくしまに登録されれば、窓口の徳島県にぎわい政策課が対応し、管理部局と調整
③	事務局、阿南市、那賀町のサイクリングコースを進める上での作業分担を明確にする。	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局は全体のとりまとめ ・阿南市、那賀町は地域のPRしたいポイント情報の提出 ・3者で「推しポイント」を整理し、そのポイントを線で繋ぐコースの設定を考えることとする。



【今後の進め方】

- サイクリングコースの設定は3者(国・阿南市・那賀町)で検討を進める。
- サイクリングコース設定に向け、阿南市、那賀町は必要な情報の収集を行い、事務局でとりまとめることで進める



(参考) 自転車王国とくしま 掲載資料

⑦水辺で乾杯： 那賀川河川事務所、徳島県、阿南市

*赤文字は新規

ミズベリング(=「水辺+RING(輪)」、「水辺+R(リノベーション)+ING(進行形)」の造語)の一環で、『身近にある水辺を、もう一度、眺めてみよう。風や水面の流れに身をゆだね、いつもと違う時間の使い方をしてみよう。家族や恋人と過ごす、あたらしい時間が生まれる。水辺の風景に、あらたな発見や想像が生まれる。ただよう。ゆだねる。まどろむ。ふだんの何気ない日常が水辺でとってプレミアムになる。水辺で乾杯！ は、そんなとっておきな時間を全国みんなが同時共有するソーシャルプロジェクト』。

7月7日午後7時7分に全国一斉の乾杯をする取組。

現在の取組は、H28～開始。昨年までに8回開催(H28、H29、R1、R2、R4、R5、R6、R7)

H30は降雨・R3は新型コロナウイルスにより開催中止

【令和8年開催予定】

○日時：7月7日(火)午後7時7分(乾杯)

(午後5時～7時30分)〈予定〉

○場所(会場)：浜の浦緑地公園の木製階段護岸部と芝生公園

○主催：ゆきかう那賀川推進会議(那賀川河川事務所、徳島県、阿南市)

○人数：事務所〇〇人、阿南市〇〇人、徳島県〇人、AB060等●●人

飲み物等：各自持参

ドレスコード：青色

意見交換5

○令和8年度の「水辺で乾杯」については、阿南市が開催している夕暮マルシェ関係団体と連携できないか検討し、可能ならばマルシェと水辺で乾杯を一体として開催したいと考える。

* 夕暮市場の窓口は阿南市公共施設マネジメント室。運営はANANシビックプライド。